2022～2023　会　報　ＲＩ第2720地区

Rotary

The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算３１６０回
２０２３年５月１９日
第３３回例会

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度　ＲＩ会長
ジェニファーE.ジョーンズ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171　例会場　事務局　清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㊫㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ　フェイスブックページ　[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2022～2023年度 人吉ロータリークラブテーマ
ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く

本日の例会

国歌斉唱・Ｒソング斉唱
来訪者紹介　会長の時間
幹事報告・出席率報告
会務報告　ゴルフ表彰
地区研修･協議会報告①
青少年奉仕月間外部卓話　福川義文様
寄付カード

点　鐘　　青木一幸 会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 岡本明徳委員長

国 歌　「君が代」
Ｒ Ｓ　「我等の生業」

司会･進行　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　小笠原賢治委員長

来訪者紹介

青井阿蘇神社　宮司　福川 義文 様

会長の時間

会長　青木一幸

皆さん、こんにちは。

先日の土・日、１３日～１４日の地区研修協議会に参加された会員の皆さんには、ご苦労さまでございました。１３日はあいにくの雨で気温も低めでしたので、せっかくのレクリエーションも十分お楽しみいただけなかったかもしれません。こちら人吉の方も、ほぼ終日結構な雨が降り、市や商工会議所等が主催したイベントは参加の業者さんや来場の御客さんたちもいろいろ大変なようでした。ただ、翌日の１４日は一転しての晴天でしたので、大分はまさに絶好の“研修日和”ではなかったでしょうか。本日の例会と来週の例会の２週にわけて、参加者の方々からお一人３分程度での報告を行っていただきます。お手数ですがどうぞよろしくお願いいたします。

さて本日は、青少年奉仕委員会の方で外部卓話を企画していただき、青井阿蘇神社の福川宮司に卓話者としてお越しをいただきました。建設中の国宝記念館の方も随分と形になってきて、日々多忙にされている中でのご来訪かと思います。クラブを代表して改めて御礼を申し上げる次第です。

福川宮司のご紹介については、後ほど岩井委員長の方から詳しい紹介があると思いますが、宮司は伝統行事の伝承と言う面と青少年育成の面から子供神楽の活動にも精力的に取り組んでおられるやに聞いております。私や岩井委員長と同じ昭和３８年生まれの同級生ですが、こうした社会貢献に取り組んでおられることにはただただ頭が下がる思いですし、また同級生として大変誇らしくも思っているところです。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

同じ社会貢献の分野ではありますが、こちらは地域貢献ということになるでしょうか、今週末の２１日日曜には繊月酒造さんの方で繊月まつりを開催されるとのことです。今年で第３４回ということで、先週の優良職員表彰でも申し上げましたが、これもまた「継続は力なり」で、繊月まつりさんは今ではすっかり人吉の風物詩の一つとなっているように思います。日曜の天気はまったく心配ない晴天のようです。熱中症には十分留意されながら、ご都合が合われる方は是非足を運んでいただければと思います。

青少年育成の話に戻りますが、現在、熊日新聞の「わたしを語る」で連載中の、マンガ家の「とり・みき」さんのエッセイはお読みになっていますでしょうか。皆さんご存知かとは思いますが、この「とり・みき」さんは、鳥越元会員の甥っ子さんにあたる方で、「とり・みき」さんのお父さんが長男で、鳥越元会員が次男さんであるようです。ご記憶されている方も多

いと思いますが、以前ありました鳥越医院が「とり・みき」さんのご実家になります。
　さすがマンガ家だけあって、ウィットに富んだ文章はとても面白くて、私の毎朝の楽しみの一つになっています。早朝に再放送されている朝ドラの「あまちゃん」と同じようなテイストの展開が、私くらいの世代にはちょうどツボに入るからだろうと思います。
　ところで、このエッセイを読んでつくづく思いましたのは、幼少期から青年期にかけての原体験はその人の一生に大きな影響を与え得る重要なものだということです。
　自然豊かな片田舎の人吉で過ごした経験が、絵描きの職業には必須と思われる感受性の涵養に大いに役立っている点は異論のないところかと思いますが、「とり・みき」さんのエッセイを読んで私が本当にそうだなと改めて実感しましたのは、親を含めた大人たちの振る舞いや言動が子供たちに与える影響であります。
　「とり・みき」さんのお父さんはドクターでありながら、プロはだしの文筆家でいらっしゃって、またその筋の世界ではちょっと名の売れた、吉永小百合さんの熱烈なファンでもあり、いろんな番組にファンとして多数の投稿をされていたようです。そのような方ですので、「とり・みき」さんが中学か高校だったか、学校で演劇会をするとなると、その台本をご自身が執筆されて子供に演じさせるということもやっておられたようです。そうした生い立ちを読んで、「とり・みき」さんが今の職業に就かれたのはまさに必然であったのだと得心をしたとことでした。
　従って、我々ロータリアンが青少年育成を考えるとき、第一には、感性豊かで多感な青少年の時期に、どれだけ有意義な経験を彼ら彼女らにさせてあげられるか、文化芸術面、社会経済面、国際社会面など分野は問わず、何かその人の将来に良い影響を及ぼし得るような体験や経験をさせてあげられるか、ということを、今更ではありますが良く考えなければならないのだろうと思います。もちろん、何が良い影響を与えるかどうかを決めるのは実は大変難しいところで、その時点で我々の主観や先入観が入り込んでしまいますので、おそらく「とり・みき」さんの時代でしたら、著名なマンガ家の方をお呼びして講演を開くなどしたら、それはそれで、もしかすると各方面から議論を呼んだかもしれません。しかし、何十年先のことまで見通すことは不可能に近いことですので、その時々で我々が判断して、青少年育成の有り方を考えていくことになるのだろうと思います。
　そうした意味では、本日の福川宮司の卓話も、皆さんが今後の青少年育成の方向を考える上でのひとつのきっかけにしていただければ幸いであります。
　という訳で、本日はプログラムが目白押しです時間も限られておりますので、このあたりで私の会長の時間を終わりたいと思います。ご清聴、ありがとうございました。

幹事報告

幹事　加登住 亮

≪連絡事項≫
・ハイライトよねやま　５月号（回覧）
・例会変更お知らせ（回覧）
　熊本城東RC、熊本東南RC

出席率報告

委員長　平山　修

現　会　員　数	48名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	47名	本日の出席率	
欠　席　者　数	10名	79.17%	
出　席　者　数	37名		
免除会員出席数	1名	ZOOM(4)　会場(34)	

会務報告

【親睦委員会】　委長長　井手富浩

賀寿会のお知らせ
今年度年祝いを迎えられる９名の会員様、心よりお祝い申し上げます。皆様のご参加を宜しくお願い申し上げます。
日時；６月２日(金)18時30分～例会・賀寿会
場所；清流山水花あゆの里２階
会費；3,000円　年祝会員以外です
欠席の方は記念品代として2,000円いただきます。
ネクタイ・ジャケット着用でお願いします。

【ゴルフ愛好会】　運営委員会 水野虎彦

４月９日(日) チェリーゴルフ人吉
青木会長杯 第１０戦　**優勝 北　昌二郎会員**

４月ワンオンチャレンジは 2,800円でした。
人吉RC奨学基金へ寄付いたします。

【次年度】

国際ロータリー第２７２０地区
地区研修・協議会報告 2023年５月１４日(日)

会長部会報告　　北昌二郎会長エレクト
場所：パトリア 大ホール
司会：井上弘太郎次年度副研修リーダー
①会長の役割と責務について
②グループ別ディスカッション
クラブ訪問、ＩＭについて
各クラブの会員増強、奉仕活動について

管理運営部会報告
次年度管理運営委員会
委員長　岩井和彦
テーマ
会員ひとりひとりの顔を思い浮かべて
～きずなの強化
役割
ロータリアンが奉仕活動に専念できるようサポートすること
活動方針
1.DEIに基づくクラブ運営サポート
どの会員にも配慮したクラブづくりを
2.クラブビジョン声明およびクラブ戦略計画の立案サポート
3.出前セミナーのための委員のスキル強化
テーマ　①定款・細則の変更
②戦略計画立案
③新会員オリエンテーション
④My Rotary活用方法・登録　　RLI体験会

公共イメージ部会報告
次年度公共イメージ
委員長　上村祐一
公共イメージに関する現状と求められる広報活動
団体としての理念やミッションに関する一般的なイメージが薄い。結果的に新会員の増強滑動がなかなか進捗せず会員減少という事態。
どんなにすばらしい活動を行っても広く一般に伝わらなければロータリーの存在価値は向上しない。
積極的な広報活動が不可欠である。
委員会活動
・出前セミナー
『各投稿の仕方・ロータリーの友アーカイブス』
『ロータリークラブって何って聞かれたら・ロータリーの友アーカイブス』
・ロータリーの友アーカイブスの活用
・ホームページの推進・更新
・出前セミナー『マイロータリーの活用方法』
〃　　『プレスリリースの書き方』
・イメージアップ映画興行の配給の提案
・九州四地区 会議出席と合同での奉仕活動事業の提案
・DEIの周知
・ブランドの徹底
・部門長賞設置の提案

国際奉仕部会報告
次年度国際奉仕
委員長　浅野　強
テーマ「新たな国際奉仕の絆」
地区の国際奉仕部門の活動方針
①出前セミナーの実施、地区内で国際交流希望クラブとのマッチングサポートを実施
②ロータリー財団部門、米山奨学部門とタイアップしてグローバル補助金・地区補助金や米山学友等の関わり合いを通じて、より豊かな国際交流をバックアップしていく事
③ポリオ撲滅運動のビックキャンペーンの実施
④ウクライナ問題を含めて国際奉仕部門として支援等検討
⑤県内在住海外の方への新たなサポートを検討する。

【青少年奉仕委員会】

外 部 卓 話

講師紹介　岩井和彦委員長

福川（ふくかわ）　義文（よしふみ） 様
昭和39年、人吉市上林町生まれ。
國學院大學文学部神道学科卒業後、神奈川県平塚八幡宮を経て、昭和63年６月青井阿蘇神社の神職となる。平成16年８月、同神社の宮司就任。
地元人吉の伝統文化にこだわり続け、自ら球磨神楽の笛の奏者であるとともに、子どもたちへの神楽や風習の伝承などの活動を行う。
人吉市文化財保護委員。

稽古照今

『稽古照今』とは、わが国最古の文献「古事記」序文に窺えます。「文質同じくあらずといへども、古を稽へて、風猷をすでに頽れたるに繩し、今に照らして、典教を絶えむとするに補はずといふことなし」と記された文中に『いにしえをかんがえいまをてらす』と訓読されています。
これは、「これまでも時として華美な時代や質素な時代の違いがありましたが、いつの世でも祖先の稽行いや古来のしきたりなどに思いを馳せて、過去におけるこれまでの体験の積み重ねである道徳や教えが蔑ろにされているのを正しい道へ と向かわせ、人間として本来あるべき姿を絶やすことがないように先人たちは懸命に努力して来たのです。では今を生きる私たちはどうでしょう。常に祖先の行いや古来のしきたりに思いを馳せているでしょうか、目先の都合の良いことばかりに左右されていませんか、それではいけません。」といった内容と解釈します。

今この世に生を受けてこの世に生を受けて生きている私たちには父・母二人の親があり、その親にも二人ずつの親があります。その数は十代遡れば一〇二四人、二十代ではその数は何と一〇四万八五七六人という膨大な数になりますが、これまでの命の連携は十代、二十代で計れるものではありません。

私たちがこの世に生を受け今ここに存在しているのは、永遠の過去において無数の祖先たちが秩序づけ方向づけてくれたからです。ということは、「今・この瞬間」が、子孫や次世代の人びとを通じ永遠の未来を構築し方向づけていくということを認識してければなりません。

「私は私のみならず。」先祖にとっては子孫であり、親にとっては子、子にとっては親。先輩にとっては後輩、後輩にとっては先輩。そして子孫にとっては先祖、未来にあっては祖先、先人となって行くのです。

このように、私たちは生命の根源を継承し、永遠の生命の「中今」という現在を生かされて生きていますので、自分を大切にするとともに、他人の生命、考え、行動を尊重しなければなりません。また私たちは幾世代にもわたり培い積み重ねてきた「命」と「技」と「心（知恵）」、言いかえれば「歴史」と「伝統」と「文化」の最先端で生活しているということを認識し、これに感謝しなければなりません。

祖先たちは何を考え、どのような行動をし、何を現代そして未来に託そうとしたのでしょう。今の世に合わない、科学的でない、迷信だからと一蹴されるものが中にはあるかもしれませんが。しかし永遠の生命の「中今」を生きる私たちは、先ず以ってこれを学ぶことで、それが現代にどう生かせるのか、また更に生成発展して行くためにどう活用出来るのか、そして「稽古照今」という大切なメッセージを未来永劫に生きる子孫たちにどう伝えて行けば良いのか、日々考え努力して行かなければならないのです。

1	2	41	2,199,023,255,552
2	4	42	4,398,046,511,104
3	8	43	8,796,093,022,208
4	16	44	17,592,186,044,416
5	32	45	35,184,372,088,832
6	64	46	70,368,744,177,664
7	128	47	140,737,488,355,328
8	256	48	281,474,976,710,656
9	512	49	562,949,953,421,312
10	1,024	50	1,125,899,906,842,620
11	2,048	51	2,251,799,813,685,250
12	4,096	52	4,503,599,627,370,500
13	8,192	53	9,007,199,254,740,990
14	16,384	54	18,014,398,509,482,000
15	32,768	55	36,028,797,018,964,000
16	65,536	56	72,057,594,037,927,900
17	131,072	57	144,115,188,075,856,000
18	262,144	58	288,230,376,151,712,000
19	524,288	59	576,460,752,303,423,000
20	1,048,576	60	1,152,921,504,606,850,000
21	2,097,152	61	2,305,843,009,213,690,000
22	4,194,304	62	4,611,686,018,427,390,000
23	8,388,608	63	9,223,372,036,854,780,000
24	16,777,216	64	18,446,744,073,709,600,000
25	33,554,432	65	36,893,488,147,419,100,000
26	67,108,864	66	73,786,976,294,838,200,000
27	134,217,728	67	147,573,952,589,676,000,000
28	268,435,456	68	295,147,905,179,353,000,000
29	536,870,912	69	590,295,810,358,706,000,000
30	1,073,741,824	70	1,180,591,620,717,410,000,000
31	2,147,483,648	71	2,361,183,241,434,820,000,000
32	4,294,967,296	72	4,722,366,482,869,650,000,000
33	8,589,934,592	73	9,444,732,965,739,290,000,000
34	17,179,869,184	74	18,889,465,931,478,600,000,000
35	34,359,738,368	75	37,778,931,862,957,200,000,000
36	68,719,476,736	76	75,557,863,725,914,300,000,000
37	137,438,953,472	77	151,115,727,451,829,000,000,000
38	274,877,906,944	78	302,231,454,903,657,000,000,000
39	549,755,813,888	79	604,462,909,807,315,000,000,000
40	1,099,511,627,776	80	1,208,925,819,614,630,000,000,000

125	42,535,295,865,117,300,000,000,000,000,000,000,000

【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉

- **青木会長**　福川宮司、本日は多忙な中、卓話ありがとうございました。
- **葉山会員**　福川宮司、今日は卓話ありがとうございました。話の中にも出てきましたが、禊橋の袂にロータリーの記念碑を一番目立つ場所に設置頂き重ねて御礼申し上げます。
- **堤会員**　5月12日日曜日に繊月まつりを実施します。お手すきの方はお立ち寄り下さい。青木会長にご紹介いただきました。ありがとうございました。

- **加登住幹事**　福川宮司、本日はお話いただきありがとうございました。

〈R財団委員会〉

- **岩井会員**　福川宮司、急なお願いでしたがありがとうございました。同級生で良かったです。
- **片岡会員**　福川宮司様、卓話ありがとうございました。
- **中川会員**　福川宮司、卓話ありがとうございます。

〈人吉奨学基金委員会〉

- **片岡会員**　R財団カードと同文

点 鐘　　青木一幸 会長